

みんなでまちづくりをすすめよう！

富士市内 26 地区のまちづくり行動計画が個性豊かに仕上がってきました。あなたの地区のこれからのまちづくりの羅針盤として、この計画をどのように知らせ、活用していくか、地区ならではの工夫してみてください。まちづくり協議会の活動はこれからが本番です。



富士北地区

富士北地区まちづくり協議会会長北島一郎さんにお話をうかがいました。



富士北地区のまちづくり行動計画は、とてもシンプルでわかりやすい言葉でまとめられています。各団体の総会資料にある理念などを集約しながらまとめていったそうです。部会のみなさんの思いがこもった、「手作り」の感覚が伝わってきます。

計画づくりのなかで、協議会というしくみについて、地区のみなさんに理解を求めたという時の会長独特の「たとえ話」がとても印象的でした。みなさんの地区でも参考にしてみたいかがでしょうか？

まちづくり行動計画から行事を読み解くと...

実施事業 北翔まつりの実施

地区の最も大きな行事の一つである「北翔まつり」には、地区のさまざまな文化活動をしているグループが参加し、交流します。小学生も全員参加します。このような機会を通じて、まちづくり協議会への理解や住民の交流を図っています。



活動方針に沿った事業内容になっているか、もっと充実させるか、または改善することがあるか、を検討しながら事業をすすめていきます。

活動方針

地域の文化や伝統を大切に、**区民の楽しめる文化活動**を実施します。

活動の目標

《文化教育》文徳を向上させ **心豊かになるような取り組み**をします。

キャッチフレーズ

住んでよかった。あたたかい富士北地区

まちづくり行動計画に まとめたことは...

ご自身の地区のまちづくり行動計画の内容を、日頃の活動に結びつけて読んでみてください。

地区の特性・自慢・課題

各地区「らしさ」をあらためて確認しておきました

キャッチフレーズ

地区「らしさ」を生かし、これからの地区をどんなまちにしたいかを表しています。(コブタレポート第4号でご紹介したように、地区によってさまざまなタイプがあります。)

活動の目標

キャッチフレーズのようなまちをつくらっていくために、防災や福祉など、分野ごとの目標を掲げています。

活動方針

目標にむかって、どのように進めていくかを整理しています。

実施事業

活動方針に沿って展開していく事業や行事などをあげています。それぞれの活動がどのような方針にもとづいているのか確認しながら、活動していきましょう。

まちづくり協議会でいえば、区長会などのまちづくりの基盤となる団体の役割



基本の行程

飛行機や宿泊は海外旅行になくては成り立たないもの。安心が第一！



どちらも大事。両方備わって「楽しい、思い出深い旅」ができる。

オプションツアー

食事、観光、ショッピングは旅を楽しく、豊かにしてくれるもの。無いと味気ない。

まちづくり協議会でいえば、生涯学習推進会などさまざまな分野の活動

もっとよく、楽しくするために...と地区のために自発的に考え、企画したところにお任せします。もちろん、たいへんな時、困った時は手伝います。

まちづくり協議会を 海外旅行にたとえると...



自然に「わからないように」支え、つながるしくみがまちづくり協議会。そこには「住んでよかった。あたたかい」という言葉に込められた富士北地区の目指すイメージがありました。

